

# 葦 森 の 風

## 新年度のスタートにむけて

今年の春は天候が不順で、「洪庵さくらまつり」も中止になるなど、全国的にも荒れ模様のスタートとなりました。

足守中学校では、60名の新生を向かって、元気よく新学期が始まりました。

新しい校舎への移転を今年度末に控え、生徒の皆さんにも力を貸してもらわなくてはいけないことも多くあると思いますが、皆で心をひとつにして、充実した中学校生活を送っていききたいと思います。

入学式で、新生にお願いしたこと。

- [1] 「自分の夢を、思い描き続けること」
- [2] 「温かい心をはぐくむこと」
- [3] 「全力で授業に取り組むこと」

以上の3点でした。知徳体のバランスの取れた中学校生活を目指して、何事にも失敗を恐れず、チャレンジして行ってほしいと思います。



【体育館前の桜はあでやかでした】



退任式



中桐教頭先生



新任式 先生の紹介



入学式

## 中学校の学習「協同学習～学びの共同体～」

### なぜ協同学習なんだろうか？

これからの社会を生きていくために必要なことは、他者と協同して積極的にコミュニケーションをとる力だと思います。

当然のこととして、必要な知識はきちんと理解し、覚えなくてはならないことは、しっかりと覚え、基礎的な練習も繰り返し行うことは重要な学習です。

以前は、覚えておくことが多ければ多いほど良いと思われていましたが、社会の中の価値観が多様化していく中で、答えがひとつだけにならないものも多く現れてきました。算数や数学の答えはひとつであっても、そこにたどりつく見方や考え方は、いくつかあります。

「ただ答えが合えばよい」だけではなく、自分で気づかなかった考え方をきちんと伝え合う力は、将来にとっても必要とされる力になってきていると考えます。

「まちがうことも大いに良いことです。」積極的に学び合う学習を進めていきましょう。



【企業の会議のようす～ネット画像より～】



【足守中学校の協同学習のようす】